

## 第8回経済建設常任委員会 概要報告

年月日	平成26年3月11日	会場	名寄庁舎第一委員会室	案件	付託議案第42号43号について他
出席委員	竹中憲之、山口祐司、佐々木寿、佐藤靖、山田典幸、上松直美				
委員外議員	川村幸栄、川口京二				
欠席議員					

### 議題

#### 経済部

- 1、平成26年第1回定例会付託議案第42号「財産の無償貸付」について
- 2、平成26年第1回定例会付託議案第43号「平成25年度名寄市一般会計補正予算（第8号）」について

#### 定例会付託議案43号

◎ 第7回委員会までの統一した答弁

答 平成25年度の補正を戴いた後には全社員、全従業員を持って平成26年度以降の経営に全力を傾けてしっかりと向かっていきたい。これまでの経営悪化に伴う市民の皆さんにご心配をお掛けしたことに對しお詫びします。

平成26年度以降、経営が好転するよう行政としてしっかり対応していきたい。平成27年度以降の問題について説明させて頂いた退職者等の取扱いについては、公社の内部事情なので撤回させて頂き、市としても最大限努力を傾けて経営安定を即すという決意です。また、これまでの説明員の説明不足も有りご迷惑をお掛けしたことに對してもお詫びいたします。

#### 委員間議論

付託議案42号「財産の無償貸付」について

- ◎ 卸売市場は廃止となったが、安全安心な青果物の流通を確保するために、藤田生鮮が担ってくれることの努力と生産者にとって良い結果を期待すると共に、今後実績を上げるためにも2年間はしっかりと支えることが必要
- ◎ 目的は地域の青果物の流通機能確保と言う事、法人化に向けての決意と営業目標を立て卸売業の許可も貰えるような業者になってもらう事が重要

付託議案第43号「平成25年度名寄市一般会計補正予算（第8号）」について

- ◎ 公益性の高い公共施設としての市民の福祉・健康・憩いの場が無くなってしまいう状況にある、スキー場とサンピラー温泉は表裏一体、合宿の里作りの役割も大きい、振興公社、行政もリセットし平成26年度は真剣に取り組むことが大前提

付託議案第42号、第43号について、全会一致で原案の通り可決すべきものと決定した

報告者 経済建設常任委員長 竹中憲之